



(財) 財務会計基準機構会員

平成19年11月13日

## 平成 20年 3月期 中間決算短信

上場会社名 森永製菓株式会社 上場取引所 東証 一部  
 コード番号 2201 URL <http://www.morinaga.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 矢田 雅之  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 新井 徹 TEL (03) 3456 - 0112  
 半期報告書提出予定日 平成19年12月18日

(百万円未満切捨て)

## 1. 19年 9月中間期の連結業績(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 9月 30日)

## (1)連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 9月中間期	85,863	2.9	3,134	4.8	2,995	2.8	1,780	24.4
18年 9月中間期	83,452	1.6	2,991	37.1	2,913	39.3	1,431	-
19年 3月期	167,235	-	6,280	-	5,737	-	3,235	-

	1株当たり 中間(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年 9月中間期	6.70	-
18年 9月中間期	5.30	-
19年 3月期	11.98	-

(参考)持分法投資損益 19年 9月中間期 10百万円 18年 9月中間期 0百万円 19年 3月期 7百万円

## (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 9月中間期	137,506	55,073	39.5	205.29
18年 9月中間期	140,054	56,023	39.5	205.05
19年 3月期	135,905	59,186	43.0	216.59

(参考)自己資本 19年 9月中間期 54,367百万円 18年 9月中間期 55,363百万円 19年 3月期 58,461百万円

## (3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年 9月中間期	2,375	2,022	635	4,506
18年 9月中間期	3,407	2,225	1,457	6,193
19年 3月期	8,064	6,312	4,739	3,506

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年 3月期	-	6.00	6.00
20年 3月期	-	-	-
20年 3月期(予想)	-	6.00	6.00

## 3. 20年 3月期の連結業績予想(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	171,100	2.3	6,000	4.5	5,300	7.6	2,900	10.4	10.95

## 4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2)中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更	有
以外の変更	無

(注)詳細は、13ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	19年 9月中間期	270,948,848 株
	18年 9月中間期	270,948,848 株
	19年 3月期	270,948,848 株
期末自己株式数	19年 9月中間期	6,121,369 株
	18年 9月中間期	945,741 株
	19年 3月期	1,027,821 株

(注)1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、19ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

## (参考)個別業績の概要

1. 19年 9月中間期の個別業績(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 9月 30日)

## (1)個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		中 間(当 期)純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年 9月中間期	74,489	2.6	2,445	14.0	2,387	10.7	1,256	15.2
18年 9月中間期	72,612	2.9	2,145	36.9	2,156	39.8	1,090	-
19年 3月期	146,715	-	5,633	-	5,239	-	2,993	-

	1株当たり 中間(当期)純利益
	円 銭
19年 9月中間期	4.73
18年 9月中間期	4.04
19年 3月期	11.09

## (2)個別財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年 9月中間期	126,842	56,927	44.9	214.96
18年 9月中間期	130,891	58,470	44.7	216.56
19年 3月期	128,136	61,593	48.1	228.19

(参考)自己資本 19年 9月中間期 56,927 百万円 18年 9月中間期 58,470 百万円 19年 3月期 61,593 百万円

2. 20年 3月期の個別業績予想(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり 当期純利益
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	150,200	2.4	5,500	2.4	5,000	4.6	2,650	11.5	10.01

業績予想につきましては、適正な情報に基づき作成したものでありますが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

上記業績予想に関連する事項につきましては、添付資料の4ページを参照して下さい。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当中間連結会計期間のわが国経済は、企業収益の改善、設備投資の増加、雇用情勢の改善など景気の緩やかな拡大傾向が続き、先行きにも明るさが見えましたが、「川上インフレ・川下デフレ」といわれる物価動向のなか、最終材を扱う企業のコスト負担はさらに増大しています。また、個人消費は依然として力強さに欠け、今後の動向に不透明感を残しています。

当社グループを取り巻く菓子・食品市場環境も、原材料価格の高騰が続くなか企業間競争は激化し、さらにその厳しさを増している状況にあります。

このような厳しい経営環境のもと、さらなる企業力強化を図るべく、主力ブランドを中心とした売上規模の拡大、プロダクトミックスの改善、ローコストオペレーション強化、サプライチェーンマネジメント強化など、消費者を起点としたバリューチェーンのレベルアップに取り組んでまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は、食料品製造事業の主力ブランドが堅調に推移し、全体では 858 億 6 千 3 百万円と前中間連結会計期間に比べ 24 億 1 千 1 百万円 (2.9%) の増収となりました。

また損益面では、営業利益は前中間連結会計期間に比べ 1 億 4 千 3 百万円 (4.8%) 増加の 31 億 3 千 4 百万円、経常利益も前中間連結会計期間に比べ 8 千 2 百万円 (2.8%) 増加の 29 億 9 千 5 百万円となりました。中間純利益につきましては、17 億 8 千万円と前中間連結会計期間に比べ 3 億 4 千 9 百万円 (24.4%) の増益となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### < 食料品製造事業 >

##### 菓子部門

菓子部門は、主力ブランドの「森永ビスケット」「チョコボール」「ダース」「小枝」「ハイチュウ」を中心に、ブランド力の強化に取り組むとともに、お客様との接点拡大に向けた商品戦略・営業政策を推進してまいりました。「ハイチュウ」「森永ビスケット」「チョコボール」は新商品や積極的な販売促進企画などにより堅調に推移しました。また、その他の商品では「おととと」「ミルクキャラメル」「カレ・ド・ショコラ」などが好調に推移し、菓子部門全体で前中間連結会計期間実績を上回りました。

##### 食品部門

食品部門は、ケーキミックスが堅調に推移したものの、主力品のココアは市場が引き続き縮小するなか苦戦し、食品部門全体で前中間連結会計期間実績を下回りました。

##### 冷菓部門

冷菓部門は、『マーケティングの集中と徹底』をキーワードに主力品の強化に注力しました。特に「チョコモナカジャンボ」については、広告、販促等を集中させ、前中間連結会計期間実績を上回りました。また、「アイスボックス」「サンデーカップ」「ビスケットサンド」なども好調に推移し、冷菓部門全体で前中間連結会計期間実績を上回りました。

## 健康部門

健康部門は、主力ブランドの「ウイダー i nゼリー」が、マーケティング戦略の変更により 4 月以降好調に推移し、健康部門全体で前中間連結会計期間実績を大幅に上回りました。

これらの結果、当中間連結会計期間の<食料品製造事業>の売上高は 733 億 1 千 6 百万円と前中間連結会計期間に比べ 2.3%増となりました。営業利益は 26 億 6 千 1 百万円と前中間連結会計期間に比べ 2 億 1 千 6 百万円の増益となりました。

### <食料卸売及び飲食店事業>

売上高は食料卸売部門で総じて堅調に推移し、事業全体では 108 億 9 千 6 百万円と前中間連結会計期間に比べ 6.7%増となりました。営業利益は売上原価のアップ等がありましたが、4 億 2 千 8 百万円と前中間連結会計期間に比べ 7 百万円の増益となりました。

### <不動産及びサービス事業>

ゴルフ事業は、集客策の強化によって入場者数が増加し、プレー単価も上昇したことから、売上高は前中間連結会計期間実績を上回りました。事業全体では売上高は 13 億 8 千 6 百万円と前中間連結会計期間に比べ 5.1%増となり、営業利益は 4 億 3 千 6 百万円と前中間連結会計期間に比べ 9 千万円の増益となりました。

### <その他の事業>

売上高 2 億 6 千 3 百万円、営業利益 1 千 7 百万円であります。

今後につきましては、国内景気は緩やかな拡大基調にあるなかで、企業部門の好調さが持続するとの見通しが立てられていますが、個人消費の先行きは依然不透明となっています。

また、菓子・食品市場全体も市場競争の激化が見込まれ、原材料価格高騰とあわせて経営環境はより厳しくなるものと予想されます。

このような状況下において、さらなる企業力強化を図るべく、消費者のニーズを的確に掴みながら、主力ブランド群を軸とした幅広い商品戦略や、チャンネル別の戦略強化による売上規模の拡大を図ってまいります。さらに、ローコストオペレーション、サプライチェーンマネジメントの強化による経営の効率化をいっそう推進するとともに、商品の適正価格への是正を実施し、原材料価格高騰によるコスト負担の軽減を図ってまいります。また、生産の合理化・効率化によるいっそうの収益力向上を図ることを目的に、新たに確保した工場用地を活用して生産拠点を集約するなど、段階的に生産体制新構築を進めてまいります。

以上により通期の見通しにつきましては売上高 1,711 億円（前年同期比 2.3%増）、営業利益 60 億円（前年同期比 4.5%減）、経常利益 53 億円（前年同期比 7.6%減）、当期純利益 29 億円（前年同期比 10.4%減）を予想しております。

## ( 2 ) 財政状態に関する分析

## ( 営業活動によるキャッシュ・フロー )

当中間連結会計期間における営業活動による資金の増加は 23 億 7 千 5 百万円(前中間連結会計期間に比べ 10 億 3 千 2 百万円減少)となりました。この主たる資金の増減は、税金等調整前中間純利益及び減価償却費の増加による資金の増加と、法人税等の支払額による資金の減少などによるものであります。

## ( 投資活動によるキャッシュ・フロー )

当中間連結会計期間における投資活動による資金の減少は 20 億 2 千 2 百万円となりました。この主たる資金の増減は、有形固定資産の取得による支出 34 億 4 千 5 百万円と投資有価証券の売却による収入 15 億 1 千 4 百万円によるものであります。

## ( 財務活動によるキャッシュ・フロー )

当中間連結会計期間における財務活動による資金の増加は 6 億 3 千 5 百万円となりました。これは主に自己株式の取得による支出が 13 億 7 千 9 百万円、配当金の支払いが 16 億 1 千 9 百万円ありましたが、借入金純額で 36 億 7 千万円増加したことによるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の当中間連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より 9 億 9 千 9 百万円増加して、45 億 6 百万円となりました。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成16年 3月期	平成17年 3月期	平成18年 3月期	平成19年 3月期	平成19年 9月中間期
自己資本比率(%)	38.0	42.2	42.3	43.0	39.5
時価ベースの自己資本比率(%)	43.0	56.0	65.8	55.0	48.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	4.4	2.6	2.1	1.9	4.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	24.5	37.3	49.4	46.7	19.2

(注) 自己資本比率：自己資本 / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

(中間期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額にするため2倍しております。)

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利払い

各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

株式時価総額は、期末(中間期末)株価終値×期末(中間期末)発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

キャッシュ・フローは、連結(中間連結)キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結(中間連結)貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結(中間連結)キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

当連結会計年度のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度実績より減少する見込みであります。なお、減価償却費は微増を見込んでおります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、新工場用地取得や食料品製造事業の主力品を主体とした製造設備への設備投資により、前連結会計年度実績に比べ 70 億円程度、資金の使用が増加する予定であります。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、新工場用地取得のための資金調達などにより、前連結会計年度実績に比べ資金が増加する予定であり、当連結会計年度末の有利子負債の残高は、270 億円程度になる予定であります。

以上の結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末とほぼ同額を見込んでおります。

### ( 3 ) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は経営基盤の強化・確立を図るとともに、株主の皆様へ利益を還元することを最重要と考えており、安定的配当を確保し、さらに業績に応じた配当を早期に実現することを基本といたします。

今後、収益力のさらなる向上を図り、事業拡大のための内部留保を確保するとともに、株主価値向上のための柔軟な資本政策を展開してまいります。

中間配当金につきましては、その実施を見送らせていただきますが、当期末の株主配当金につきましては、1株につき6円の配当を予定しております。

## 2 . 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成19年6月28日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略します。

## 3 . 経営方針

平成19年3月期決算短信(平成19年5月15日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

( 当社のホームページ )

[http://www.morinaga.co.jp/company/ir\\_kessanntanshin.html](http://www.morinaga.co.jp/company/ir_kessanntanshin.html)

( 東京証券取引所ホームページ(上場会社情報検索ページ) )

<http://www.tse.or.jp/listing/compsearch/index.html>

## 4. 中間連結財務諸表

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日現在)		前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		増 減 金 額	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
		%		%			%
(資産の部)							
流動資産	53,984	39.3	47,108	34.7	6,876	53,608	38.3
現金及び預金	5,368		4,521		847	7,208	
受取手形及び売掛金	24,093		21,772		2,321	23,084	
有価証券	150		-		150	-	
たな卸資産	16,697		13,989		2,708	15,612	
繰延税金資産	2,518		2,156		362	2,309	
その他	5,171		4,680		491	5,415	
貸倒引当金	15		12		3	21	
固定資産	83,521	60.7	88,797	65.3	5,276	86,445	61.7
有形固定資産	61,427	44.7	60,878	44.8	549	61,021	43.6
建物及び構築物	21,079		21,490		411	21,809	
機械装置及び運搬具	15,915		16,514		599	16,282	
土地	21,838		21,844		6	21,824	
その他	2,593		1,028		1,565	1,106	
無形固定資産	398	0.3	404	0.3	6	404	0.3
投資その他の資産	21,695	15.8	27,514	20.2	5,819	25,019	17.9
投資有価証券	20,483		26,303		5,820	23,809	
繰延税金資産	350		343		7	333	
その他	1,779		1,787		8	1,812	
貸倒引当金	918		920		2	935	
資産合計	137,506	100.0	135,905	100.0	1,601	140,054	100.0
(負債の部)							
流動負債	61,820	45.0	53,130	39.1	8,690	50,140	35.8
支払手形及び買掛金	19,722		16,799		2,923	18,730	
短期借入金	19,052		14,325		4,727	6,551	
未払金	10,867		9,506		1,361	11,141	
未払法人税等	1,726		2,310		584	1,469	
賞与引当金	2,439		2,043		396	2,568	
その他	8,010		8,145		135	9,679	
固定負債	20,612	15.0	23,588	17.4	2,976	33,889	24.2
長期借入金	185		1,208		1,023	12,232	
繰延税金負債	5,504		7,456		1,952	6,706	
退職給付引当金	6,922		6,794		128	6,759	
役員退職慰労金引当金	203		208		5	209	
受入敷金・保証金	7,796		7,920		124	7,981	
その他	0		0		0	0	
負債合計	82,433	59.9	76,719	56.5	5,714	84,030	60.0
(純資産の部)							
株主資本	48,024	34.9	49,239	36.2	1,214	47,458	33.9
資本金	18,612	13.5	18,612	13.7	-	18,612	13.3
資本剰余金	17,192	12.5	17,192	12.7	0	17,191	12.3
利益剰余金	13,838	10.1	13,677	10.1	160	11,872	8.5
自己株式	1,618	1.2	243	0.2	1,375	218	0.2
評価・換算差額等	6,342	4.6	9,222	6.8	2,880	7,904	5.6
その他有価証券評価差額金	6,563	4.8	9,485	7.0	2,922	8,232	5.9
繰延ヘッジ損益	3	0.0	4	0.0	1	14	0.0
為替換算調整勘定	224	0.2	267	0.2	43	342	0.2
少数株主持分	705	0.5	724	0.5	18	660	0.5
純資産合計	55,073	40.1	59,186	43.5	4,113	56,023	40.0
負債純資産合計	137,506	100.0	135,905	100.0	1,601	140,054	100.0

## (2) 中間連結損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間		前中間連結会計期間		増 減	前連結会計年度	
	〔自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日〕		〔自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日〕			〔自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
		%		%			%
売上高	85,863	100.0	83,452	100.0	2,411	167,235	100.0
売上原価	44,718	52.1	42,759	51.2	1,959	86,919	52.0
売上総利益	41,145	47.9	40,692	48.8	453	80,316	48.0
販売費及び一般管理費	38,010	44.3	37,700	45.2	310	74,036	44.3
営業利益	3,134	3.7	2,991	3.6	143	6,280	3.8
営業外収益	417	0.5	419	0.5	2	544	0.3
受取利息	3		3		0	6	
受取配当金	252		231		21	258	
持分法による投資利益	10		0		10	7	
その他	151		185		34	271	
営業外費用	556	0.6	497	0.6	59	1,086	0.6
支払利息	123		75		48	174	
たな卸資産処分損	227		310		83	710	
その他	205		111		94	202	
経常利益	2,995	3.5	2,913	3.5	82	5,737	3.4
特別利益	609	0.7	204	0.2	405	659	0.4
固定資産売却益	332		2		330	2	
投資有価証券売却益	273		9		264	458	
貸倒引当金戻入益	-		184		184	189	
その他	3		8		5	9	
特別損失	583	0.7	573	0.7	10	773	0.5
固定資産除売却損	425		560		135	758	
新製品発売中止に伴う損失	126		-		126	-	
その他	32		12		20	15	
税金等調整前中間(当期)純利益	3,020	3.5	2,544	3.0	476	5,624	3.4
法人税、住民税及び事業税	1,654	1.9	1,402	1.7	252	2,560	1.5
法人税等調整額	409	0.5	299	0.4	110	217	0.1
少数株主利益又は 少数株主損失( )	4	0.0	10	0.0	14	45	0.0
中間(当期)純利益	1,780	2.1	1,431	1.7	349	3,235	1.9

## (3)中間連結株主資本等変動計算書

当中間連結会計期間

(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成19年3月31日残高	18,612	17,192	13,677	243	49,239
中間連結会計期間中 の変動額					
剰余金の配当			1,619		1,619
中間純利益			1,780		1,780
自己株式の取得				1,379	1,379
自己株式の処分		0		3	3
株主資本以外の 項目の中間連結 会計期間中の変 動額(純額)					
中間連結会計期間中 の変動額合計	-	0	160	1,375	1,214
平成19年9月30日残高	18,612	17,192	13,838	1,618	48,024

	評価・換算差額等				少 数 株 主 持 分	純資産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成19年3月31日残高	9,485	4	267	9,222	724	59,186
中間連結会計期間中 の変動額						
剰余金の配当						1,619
中間純利益						1,780
自己株式の取得						1,379
自己株式の処分						3
株主資本以外の 項目の中間連結 会計期間中の変 動額(純額)	2,922	1	43	2,880	18	2,898
中間連結会計期間中 の変動額合計	2,922	1	43	2,880	18	4,113
平成19年9月30日残高	6,563	3	224	6,342	705	55,073

## 前中間連結会計期間

(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

(単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月31日残高	18,612	17,191	11,791	194	47,401
中間連結会計期間中 の変動額					
剰余金の配当(注)			1,350		1,350
中間純利益			1,431		1,431
自己株式の取得				25	25
自己株式の処分		0		1	2
株主資本以外の 項目の中間連結 会計期間中の変 動額(純額)					
中間連結会計期間中 の変動額合計	-	0	80	23	57
平成18年9月30日残高	18,612	17,191	11,872	218	47,458

	評価・換算差額等				少 数 株 主 持 分	純資産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成18年3月31日残高	8,546	-	314	8,231	705	56,338
中間連結会計期間中 の変動額						
剰余金の配当(注)						1,350
中間純利益						1,431
自己株式の取得						25
自己株式の処分						2
株主資本以外の 項目の中間連結 会計期間中の変 動額(純額)	313	14	27	326	45	372
中間連結会計期間中 の変動額合計	313	14	27	326	45	314
平成18年9月30日残高	8,232	14	342	7,904	660	56,023

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## 前連結会計年度

(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本計
平成18年3月31日残高	18,612	17,191	11,791	194	47,401
連結会計年度中 の変動額					
剰余金の配当(注)			1,350		1,350
当期純利益			3,235		3,235
自己株式の取得				51	51
自己株式の処分		0		2	3
株主資本以外の 項目の連結会計 年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中 の変動額合計	-	0	1,885	48	1,838
平成19年3月31日残高	18,612	17,192	13,677	243	49,239

	評価・換算差額等				少数 株主 持分	純資産 合計
	その 他有 価証 券金 評価 差額	繰延 ヘッジ 損益	為替換 算調 整勘 定	評価・換 算差 額等 合計		
平成18年3月31日残高	8,546	-	314	8,231	705	56,338
連結会計年度中 の変動額						
剰余金の配当(注)						1,350
当期純利益						3,235
自己株式の取得						51
自己株式の処分						3
株主資本以外の 項目の連結会計 年度中の変動額 (純額)	939	4	46	990	18	1,009
連結会計年度中 の変動額合計	939	4	46	990	18	2,847
平成19年3月31日残高	9,485	4	267	9,222	724	59,186

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (4)中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	増 減	前連結会計年度
	自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	自平成18年4月1日 至平成18年9月30日		自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
	金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前中間(当期)純利益	3,020	2,544	476	5,624
2. 減価償却費	2,601	2,191	410	4,888
3. 退職給付引当金の増加額	127	83	44	118
4. 役員退職慰労金引当金の減少額	4	50	46	52
5. 賞与引当金の増減額	396	389	7	135
6. 貸倒引当金の増減額	1	395	396	419
7. 受取利息及び受取配当金	256	234	22	265
8. 支払利息	123	75	48	174
9. 持分法による投資利益	10	0	10	7
10. 投資有価証券売却益	273	9	264	458
11. 固定資産売却益	332	2	330	2
12. 固定資産除却損	365	460	95	608
13. 固定資産売却損	59	100	41	149
14. 売上債権の増加額	2,300	4,912	2,612	3,581
15. たな卸資産の増加額	2,695	2,546	149	913
16. 仕入債務の増加額	2,911	3,871	960	1,932
17. その他の流動資産の増減額	489	92	397	629
18. その他の投資の減少額	6	215	209	244
19. 未払金の増加額	1,355	1,876	521	238
20. その他の流動負債の増減額	23	316	339	207
21. 受入敷金・保証金の減少額	123	180	57	240
22. その他の増減(純額)	19	15	4	17
小 計	4,480	3,717	763	8,757
23. 利息及び配当金の受取額	256	234	22	265
24. 利息の支払額	123	77	46	172
25. 法人税等の支払額	2,237	467	1,770	784
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,375	3,407	1,032	8,064
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 定期預金の預入による支出	10	12	2	24
2. 定期預金の払出による収入	12	12	-	24
3. 有形固定資産の取得による支出	3,445	2,013	1,432	6,080
4. 有形固定資産の売却による収入	369	7	362	12
5. 無形固定資産の取得による支出	9	18	9	34
6. 投資有価証券の取得による支出	262	4	258	780
7. 投資有価証券の売却による収入	1,514	12	1,502	821
8. 貸付けによる支出	-	0	0	1
9. 貸付金の回収による収入	1	4	3	6
10. その他の増減(純額)	193	212	19	255
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,022	2,225	203	6,312
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の増減額(純額)	3,694	28	3,666	3,179
2. 長期借入金の返済による支出	23	72	49	123
3. 自己株式の取得による支出	1,379	25	1,354	51
4. 自己株式の売却による収入	3	2	1	3
5. 配当金の支払額	1,619	1,350	269	1,350
6. 少数株主への配当金の支払額	40	39	1	39
財務活動によるキャッシュ・フロー	635	1,457	2,092	4,739
現金及び現金同等物に係る換算差額	10	7	17	18
現金及び現金同等物の増減額	999	282	1,281	2,968
現金及び現金同等物の期首残高	3,506	6,425	2,919	6,425
連結範囲変更による増加額	-	49	49	49
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	4,506	6,193	1,687	3,506

**(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項**

最近の半期報告書(平成18年12月19日提出)における記載から、以下の「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」以外は、重要な変更がないため開示を省略しております。

**中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更**

(「重要な減価償却資産の減価償却の方法」における会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正(「所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号」及び「法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号」)に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更による影響は軽微であります。

(追加情報)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益は、それぞれ222百万円減少しております。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

**(6) 中間連結財務諸表に関する注記事項**

(中間連結貸借対照表関係)		当中間連結会計期間末	前連結会計年度末	前中間連結会計期間末	
1.有形固定資産の減価償却累計額		102,354百万円	101,270百万円	100,157百万円	
2.担保に供している資産	有形固定資産	3,425百万円	3,443百万円	8,034百万円	
	投資有価証券	1,113百万円	1,442百万円	1,437百万円	
	上記の担保資産に対する債務				
	短期借入金	46百万円	46百万円	149百万円	
	流動負債の「その他」 (従業員預り金)	321百万円	398百万円	340百万円	
	長期借入金	185百万円	208百万円	232百万円	
3.偶発債務	保証債務	従業員 その他	205百万円 7百万円	240百万円 9百万円	269百万円 11百万円
4.コミットメントライン契約					
	当社は、資金需要に対する機動性と安全性を確保するため、取引金融機関6行との間でコミットメントライン契約を締結しております。この契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。				
	コミットメントラインの総額	10,000百万円	10,000百万円	10,000百万円	
	借入実行残高	4,000百万円	500百万円	4,000百万円	
	借入未実行残高	6,000百万円	9,500百万円	6,000百万円	
5.中間連結会計期間(連結会計年度)末日満期手形の会計処理					
	中間連結会計期間(連結会計年度)末日満期手形の会計処理は手形交換日をもって決済処理をしております。				
	なお、中間連結会計期間(連結会計年度)の末日が金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間(連結会計年度)末日満期手形が中間連結会計期間(連結会計年度)末残高に含まれております。				
	受取手形	23百万円	64百万円	59百万円	
	支払手形	352百万円	344百万円	413百万円	
	流動負債の「その他」 (設備関係支払手形)	6百万円	22百万円	23百万円	
(中間連結損益計算書関係)		当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度	
1.販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額					
	販売促進費	17,573百万円	17,268百万円	34,891百万円	
	広告宣伝費	3,625百万円	4,203百万円	7,064百万円	
	運賃	3,250百万円	3,130百万円	6,233百万円	
	貸倒引当金繰入額	4百万円	4百万円	2百万円	
	給料手当	4,928百万円	4,775百万円	9,624百万円	
	賞与引当金繰入額	1,431百万円	1,483百万円	1,198百万円	
	退職給付費用	636百万円	660百万円	1,312百万円	
	減価償却費	292百万円	268百万円	553百万円	

		当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度
2. 固定資産売却益の内訳				
	土 地	330百万円		
	そ の 他	1百万円	2百万円	2百万円
	合 計	332百万円	2百万円	2百万円
3. 固定資産除売却損の内訳				
除 却 損	建 物 及 び 構 築 物	213百万円	280百万円	339百万円
	機 械 装 置 及 び 運 搬 具	146百万円	166百万円	252百万円
	そ の 他	5百万円	13百万円	17百万円
	合 計	365百万円	460百万円	608百万円
売 却 損	建 物 及 び 構 築 物	3百万円	0百万円	3百万円
	機 械 装 置 及 び 運 搬 具	54百万円	99百万円	143百万円
	そ の 他	0百万円	0百万円	1百万円
	合 計	59百万円	100百万円	149百万円
4. 新製品発売中止に伴う損失				
	た な 卸 資 産 処 分 損	84百万円		
	広 告 宣 伝 費	37百万円		
	そ の 他	4百万円		
	合 計	126百万円		

## ( 中間連結株主資本等変動計算書関係 )

当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当中間連結会計期間 増加株式数(株)	当中間連結会計期間 減少株式数(株)	当中間連結会計期間末 株式数(株)
発行済株式 普通株式	270,948,848			270,948,848
自己株式 普通株式 (注)	1,027,821	5,107,507	13,959	6,121,369

(注) 1. 普通株式の自己株式の株式数の増加の内訳は、次のとおりであります。

市場買付による増加 5,000,000株

単元未満株式の買取り 107,507株

2. 普通株式の自己株式の株式数の減少は、単元未満株式の売渡請求による減少であります。

## 2. 配当に関する事項

## ( 1 ) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成19年6月28日 定時株主総会	普通株式	1,619	6.00	平成19年3月31日	平成19年6月29日

## ( 2 ) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当中間連結会計期間 増加株式数(株)	当中間連結会計期間 減少株式数(株)	当中間連結会計期間末 株式数(株)
発行済株式 普通株式	270,948,848			270,948,848
自己株式 普通株式 (注)	869,419	82,898	6,576	945,741

(注) 1. 普通株式の自己株式の株式数の増加は、単元未満株式の買取りによる増加であります。  
2. 普通株式の自己株式の株式数の減少は、単元未満株式の売渡請求による減少であります。

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年6月29日 定時株主総会	普通株式	1,350	5.00	平成18年3月31日	平成18年6月29日

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間末後となるもの

該当事項はありません。

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当連結会計年度 増加株式数(株)	当連結会計年度 減少株式数(株)	当連結会計年度末 株式数(株)
発行済株式 普通株式	270,948,848			270,948,848
自己株式 普通株式 (注)	869,419	171,326	12,924	1,027,821

(注) 1. 普通株式の自己株式の株式数の増加は、単元未満株式の買取りによる増加であります。  
2. 普通株式の自己株式の株式数の減少は、単元未満株式の売渡請求による減少であります。

## 2. 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

決議	株式の 種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成18年6月29日 定時株主総会	普通株式	1,350	5.00	平成18年3月31日	平成18年6月29日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

平成19年6月28日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案する予定であります。

(イ) 配当金の総額 . . . . . 1,619百万円  
(ロ) 1株当たり配当額 . . . . . 6.00円  
(ハ) 基準日 . . . . . 平成19年3月31日  
(ニ) 効力発生日 . . . . . 平成19年6月29日

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高と中間連結(連結)貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	当中間連結会計期間	前中間連結会計期間	前連結会計年度
現金及び預金 有価証券	5,368百万円 150百万円	7,208百万円	4,521百万円
計	5,519百万円	7,208百万円	4,521百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	1,013百万円	1,015百万円	1,015百万円
現金及び現金同等物	4,506百万円	6,193百万円	3,506百万円

## (セグメント情報)

## 1. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間 (自平成19年 4月 1日 至平成19年 9月30日)

(単位 百万円)

	食料品 製 造	食料卸売 及 び 飲 食 店	不 動 産 及 び サ ー ビ ス	そ の 他	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	73,316	10,896	1,386	263	85,863	-	85,863
(2)セグメント間の内部売上高	2,140	834	85	46	3,106	(3,106)	-
計	75,456	11,731	1,472	309	88,970	(3,106)	85,863
営 業 費 用	72,795	11,303	1,036	291	85,426	(2,697)	82,728
営 業 利 益	2,661	428	436	17	3,543	(409)	3,134

前中間連結会計期間 (自平成18年 4月 1日 至平成18年 9月30日)

(単位 百万円)

	食料品 製 造	食料卸売 及 び 飲 食 店	不 動 産 及 び サ ー ビ ス	そ の 他	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	71,635	10,215	1,319	281	83,452	-	83,452
(2)セグメント間の内部売上高	2,136	717	77	39	2,971	(2,971)	-
計	73,772	10,932	1,397	321	86,423	(2,971)	83,452
営 業 費 用	71,326	10,510	1,050	282	83,170	(2,710)	80,460
営 業 利 益	2,445	421	346	38	3,252	(260)	2,991

前連結会計年度 (自平成18年 4月 1日 至平成19年 3月31日)

(単位 百万円)

	食料品 製 造	食料卸売 及 び 飲 食 店	不 動 産 及 び サ ー ビ ス	そ の 他	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売上高及び営業損益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	145,175	18,836	2,669	554	167,235	-	167,235
(2)セグメント間の内部売上高	4,176	1,469	161	70	5,877	(5,877)	-
計	149,351	20,305	2,830	625	173,113	(5,877)	167,235
営 業 費 用	143,946	19,805	2,112	554	166,417	(5,462)	160,955
営 業 利 益	5,405	500	718	71	6,695	(414)	6,280

## 注(1)事業区分の方法

当社の管理上の各部門及び各連結子会社のそれぞれをその主な事業により分類し、「日本標準産業分類」の大分類を参考にして区分しております。

## (2)各区分に属する主要な製品等の名称

食料品製造 菓子、食品、冷菓、健康(ゼリー飲料等)等の製造  
食料卸売及び飲食店 業務用食品の卸売、食堂、レストラン等  
不動産及びサービス 不動産取引、不動産賃貸、ゴルフ場等

## (3)配賦不能営業費用の内訳

営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は当中間連結会計期間 330百万円、前中間連結会計期間 248百万円、前連結会計年度 480百万円で、当社の新規事業開発費等であります。

## (4)追加情報

(当中間連結会計期間)

「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。これにより営業利益は、「食料品製造」219百万円、「食料卸売及び飲食店」1百万円、「不動産及びサービス」1百万円、それぞれ減少しております。

## 2. 所在地別セグメント情報

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度の全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

## 3. 海外売上高

当中間連結会計期間、前中間連結会計期間及び前連結会計年度の海外売上高がいずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

## (有価証券関係)

## 当中間連結会計期間末

## 1. その他有価証券で時価のあるもの (平成19年9月30日現在) (単位 百万円)

	取得原価	中間連結貸借対照表計上額	差 額
(1)株 式	8,147	18,893	10,746
(2)債 券			
国債・地方債等	150	150	0
(3)そ の 他	-	-	-
合 計	8,297	19,044	10,746

## 2. 当中間連結会計期間中に売却したその他有価証券 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) (単位 百万円)

	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株 式	1,514	273	-

## 3. 時価評価されていない主な有価証券の内容 (平成19年9月30日現在)

(単位 百万円)

	中間連結貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場の株式	1,342

## 前中間連結会計期間末

## 1. その他有価証券で時価のあるもの (平成18年9月30日現在) (単位 百万円)

	取得原価	中間連結貸借対照表計上額	差 額
(1)株 式	8,641	22,158	13,516
(2)債 券	-	-	-
(3)そ の 他	-	-	-
合 計	8,641	22,158	13,516

## 2. 当中間連結会計期間中に売却したその他有価証券 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) (単位 百万円)

	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株 式	12	9	-

## 3. 時価評価されていない主な有価証券の内容 (平成18年9月30日現在)

(単位 百万円)

	中間連結貸借対照表計上額
その他有価証券	
非上場の株式	1,425

## 前連結会計年度

## 1. その他有価証券で時価のあるもの (平成19年3月31日現在) (単位 百万円)

	取得原価	連結貸借対照表計上額	差 額
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
(1)株 式	9,003	24,606	15,603
(2)債 券	-	-	-
(3)そ の 他	-	-	-
小 計	9,003	24,606	15,603
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
(1)株 式	58	42	15
(2)債 券	-	-	-
(3)そ の 他	-	-	-
小 計	58	42	15
合 計	9,062	24,649	15,587

## 2. 当連結会計年度中に売却したその他有価証券 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) (単位 百万円)

	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
株 式	821	458	0

## 3. 時価評価されていない主な有価証券の内容 (平成19年3月31日現在)

(単位 百万円)

	連結貸借対照表計上額
その他有価証券 非上場の株式	1,420

## ( 1 株当たり情報 )

項目	当中間連結会計期間 〔自 平成19年4月 1日〕 〔至 平成19年9月30日〕	前中間連結会計期間 〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成18年9月30日〕	前連結会計年度 〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成19年3月31日〕
1 株当たり純資産額	205.29円	205.05円	216.59円
1 株当たり中間(当期) 純利益金額	6.70円	5.30円	11.98円

(注) 1 . 潜在株式調整後 1 株当たり中間(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 . 1 株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日現在)	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)
純資産の部の合計額(百万円)	55,073	56,023	59,186
純資産の部の合計額から 控除する金額(百万円)	705	660	724
(うち少数株主持分)	(705)	(660)	(724)
普通株式に係る中間期末(期末) の純資産額(百万円)	54,367	55,363	58,461
1 株当たり純資産額の算定 に用いられた中間期末(期末) の普通株式の数(千株)	264,827	270,003	269,921

## 3 . 1 株当たり中間(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当中間連結会計期間 〔自 平成19年4月 1日〕 〔至 平成19年9月30日〕	前中間連結会計期間 〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成18年9月30日〕	前連結会計年度 〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成19年3月31日〕
中間(当期)純利益金額 (百万円)	1,780	1,431	3,235
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-	-
普通株式に係る中間 (当期)純利益(百万円)	1,780	1,431	3,235
普通株式の期中平均株式数(千株)	265,689	270,042	269,997

## (生産実績)

事業の種類別セグメントの名称		金額(百万円)	前年同期比(%)
食料品製造	菓 子 キャラメル・キャンディ・ チョコレート・ビスケットほか	40,358	+2.9
	食 品 各 種 飲 料 ・ ココア・ケーキミックスほか	3,262	23.7
	冷 菓 アイスクリームほか	13,695	+1.6
	健 康 ゼリー飲料ほか	3,972	8.2
合 計		61,289	0.1

(注)金額は、販売価格によっております。

## (受注状況)

主要製品の受注生産は、行っておりません。

## (販売実績)

事業の種類別セグメントの名称		金額(百万円)	前年同期比(%)
食料品製造	菓 子 キャラメル・キャンディ・ チョコレート・ビスケットほか	40,454	+0.7
	食 品 各 種 飲 料 ・ ココア・ケーキミックスほか	4,382	4.6
	冷 菓 アイスクリームほか	14,055	+3.3
	健 康 ゼリー飲料ほか	13,490	+8.7
	そ の 他	932	+8.5
	小 計	73,316	+2.3
食料卸売及び飲食店		10,896	+6.7
不動産及びサービス		1,386	+5.1
そ の 他		263	6.5
合 計		85,863	+2.9

(リース取引関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

(デリバティブ取引)(ストック・オプション等)(企業結合等)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

<p>当中間連結会計期間</p> <p>〔 自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日 〕</p>	<p>前中間連結会計期間</p> <p>〔 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日 〕</p>	<p>前連結会計年度</p> <p>〔 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日 〕</p>
<p>—————</p>	<p>—————</p>	<p>自己株式の取得 (会社法第 165 条第 2 項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)</p> <p>当社は、平成 19 年 4 月 24 日開催の取締役会において、会社法第 165 条第 3 項の規定により読み替えて適用される同法第 156 条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、以下のとおり実施いたしました。</p> <p>1. 取締役会の決議内容</p> <p>(1) 自己株式の取得を行う理由 経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため</p> <p>(2) 取得の内容</p> <p>取得する株式の種類 当社普通株式</p> <p>取得する株式の総数 5,000,000 株(上限とする) (発行済株式総数に対する割合 1.84%)</p> <p>株式の取得価額の総額 1,600 百万円(上限とする)</p> <p>取得する期間 平成 19 年 4 月 25 日 ～平成 19 年 5 月 31 日</p> <p>取得方法 東京証券取引所の ToSTNeT-2 (終値取引)による買付けを予定</p> <p>2. 実施内容</p> <p>(1) 取得した株式の種類 当社普通株式</p> <p>(2) 取得した株式の総数 5,000,000 株</p> <p>(3) 取得価格 1 株につき 270 円</p> <p>(4) 取得価額の総額 1,350 百万円</p> <p>(5) 取得日 平成 19 年 5 月 8 日</p> <p>(6) 取得方法 東京証券取引所の ToSTNeT-2 (終値取引)による買付け</p>

## 5. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	当中間会計期間末 (平成19年9月30日現在)		前事業年度末 (平成19年3月31日現在)		増 減 金 額	前中間会計期間末 (平成18年9月30日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	44,592	35.2	40,130	31.3	4,462	44,611	34.1
現金及び預金	674		1,720		1,046	2,466	
受取手形	165		149		16	200	
売掛金	20,929		18,978		1,951	20,052	
たな卸資産	15,157		12,467		2,690	14,184	
繰延税金資産	2,242		1,949		293	2,102	
その他	5,423		4,866		557	5,733	
貸倒引当金	-		1		1	128	
固定資産	82,249	64.8	88,005	68.7	5,756	86,279	65.9
有形固定資産	56,665	44.7	56,583	44.2	82	56,868	43.4
建物	16,822		17,076		254	17,307	
機械及び装置	13,329		13,796		467	13,746	
土地	22,829		23,416		587	23,416	
その他	3,683		2,293		1,390	2,397	
無形固定資産	370	0.3	368	0.3	2	360	0.3
投資その他の資産	25,214	19.9	31,054	24.2	5,840	29,050	22.2
投資有価証券	24,947		30,779		5,832	28,291	
その他	1,733		1,744		11	1,782	
貸倒引当金	785		787		2	802	
投資評価引当金	682		682		-	220	
資産合計	126,842	100.0	128,136	100.0	1,294	130,891	100.0
(負債の部)		%		%			%
流動負債	53,422	42.1	46,879	36.6	6,543	42,229	32.3
支払手形	909		944		35	1,047	
買掛金	14,975		13,605		1,370	13,904	
短期借入金	16,046		11,546		4,500	4,074	
未払金	10,264		8,921		1,343	10,588	
賞与引当金	1,932		1,607		325	2,045	
その他	9,294		10,253		959	10,568	
固定負債	16,492	13.0	19,663	15.3	3,171	30,190	23.1
長期借入金	185		1,208		1,023	12,232	
繰延税金負債	5,775		7,958		2,183	7,391	
退職給付引当金	5,707		5,610		97	5,619	
役員退職慰労金引当金	176		176		-	176	
受入敷金・保証金	4,646		4,709		63	4,770	
その他	0		0		-	0	
負債合計	69,914	55.1	66,542	51.9	3,372	72,420	55.3
(純資産の部)		%		%			%
株主資本	50,621	39.9	52,359	40.9	1,738	50,480	38.6
資本金	18,612	14.7	18,612	14.5	-	18,612	14.2
資本剰余金	17,192	13.6	17,192	13.4	0	17,191	13.1
資本準備金	17,186		17,186		-	17,186	
その他資本剰余金	5		5		0	5	
利益剰余金	16,434	13.0	16,797	13.1	362	14,894	11.4
その他利益剰余金	16,434		16,797		362	14,894	
固定資産圧縮記帳積立金	7,538		7,538		-	7,703	
別途積立金	7,000		7,000		-	7,000	
繰越利益剰余金	1,896		2,259		362	191	
自己株式	1,618	1.3	243	0.2	1,375	218	0.2
評価・換算差額等	6,306	5.0	9,234	7.2	2,927	7,990	6.1
その他有価証券評価差額金	6,303		9,229		2,926	7,976	
繰延ヘッジ損益	3		4		1	14	
純資産合計	56,927	44.9	61,593	48.1	4,665	58,470	44.7
負債純資産合計	126,842	100.0	128,136	100.0	1,294	130,891	100.0

## (2) 中間損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当中間会計期間 〔自 平成19年4月 1日〕 〔至 平成19年9月30日〕		前中間会計期間 〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成18年9月30日〕		増 減	前事業年度 〔自 平成18年4月 1日〕 〔至 平成19年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
			%		%		
売上高	74,489	100.0	72,612	100.0	1,877	146,715	100.0
売上原価	37,909	50.9	36,462	50.2	1,447	74,710	50.9
売上総利益	36,580	49.1	36,150	49.8	430	72,004	49.1
販売費及び一般管理費	34,134	45.8	34,004	46.8	130	66,371	45.2
営業利益	2,445	3.3	2,145	3.0	300	5,633	3.8
営業外収益	468	0.6	483	0.7	15	621	0.4
受取利息	0		0		0	1	
受取配当金	332		302		30	330	
その他	134		180		46	290	
営業外費用	526	0.7	473	0.7	53	1,015	0.7
支払利息	107		71		36	162	
たな卸資産処分損	224		308		84	702	
その他	193		92		101	151	
経常利益	2,387	3.2	2,156	3.0	231	5,239	3.6
特別利益	277	0.4	137	0.2	140	718	0.5
固定資産売却益	1		2		1	2	
投資有価証券売却益	273		9		264	458	
貸倒引当金戻入益	-		125		125	257	
その他	1		0		1	0	
特別損失	749	1.0	549	0.8	200	1,198	0.8
固定資産除売却損	609		541		68	728	
投資評価引当金繰入額	-		-		-	462	
新製品発売中止に伴う損失	126		-		126	-	
その他	13		7		6	8	
税引前中間(当期)純利益	1,914	2.6	1,744	2.4	170	4,759	3.2
法人税、住民税 及び事業税	1,221	1.6	877	1.2	344	2,082	1.4
法人税等調整額	563	0.8	224	0.3	339	316	0.2
中間(当期)純利益	1,256	1.7	1,090	1.5	166	2,993	2.0

## (3)中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間

(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位 百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自 己 株 資 本 計	株 主 本 計
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	そ の 他 利 益 剰 余 金			利 益 剰 余 金 合 計		
					固 定 資 産 圧 縮 記 帳 積 立 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
平成19年3月31日残高	18,612	17,186	5	17,192	7,538	7,000	2,259	16,797	243	52,359
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当							1,619	1,619		1,619
中間純利益							1,256	1,256		1,256
自己株式の取得									1,379	1,379
自己株式の処分			0	0					3	3
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)										
中間会計期間中の変動額合計	-	-	0	0	-	-	362	362	1,375	1,738
平成19年9月30日残高	18,612	17,186	5	17,192	7,538	7,000	1,896	16,434	1,618	50,621

	評価・換算差額等			純資産合計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
平成19年3月31日残高	9,229	4	9,234	61,593
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当				1,619
中間純利益				1,256
自己株式の取得				1,379
自己株式の処分				3
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	2,926	1	2,927	2,927
中間会計期間中の変動額合計	2,926	1	2,927	4,665
平成19年9月30日残高	6,303	3	6,306	56,927

前中間会計期間

(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

(単位 百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自 己 株	株 主 本 計
		資 本 準備金	その 他 資 本 剰余金	資 本 剰余金 合 計	その他利益剰余金			利 益 剰余金 合 計		
					固定資産 圧縮記帳 積立金	別 途 積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年3月31日残高	18,612	17,186	4	17,191	7,548	7,000	605	15,153	194	50,763
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当(注)							1,350	1,350		1,350
固定資産圧縮記帳 積立金の積立(注)					340		340	-		-
固定資産圧縮記帳 積立金の取崩(注)					186		186	-		-
中間純利益							1,090	1,090		1,090
自己株式の取得									25	25
自己株式の処分			0	0					1	2
株主資本以外の 項目の中間会計 期間中の変動額 (純額)										
中間会計期間中 の変動額合計	-	-	0	0	154	-	414	259	23	282
平成18年9月30日残高	18,612	17,186	5	17,191	7,703	7,000	191	14,894	218	50,480

	評価・換算差額等			純資産 合 計
	そ の 他 有 価 証券 評価差額金	繰 延 ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	8,282	-	8,282	59,045
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当(注)				1,350
固定資産圧縮記帳 積立金の積立(注)				-
固定資産圧縮記帳 積立金の取崩(注)				-
中間純利益				1,090
自己株式の取得				25
自己株式の処分				2
株主資本以外の 項目の中間会計 期間中の変動額 (純額)	305	14	291	291
中間会計期間中 の変動額合計	305	14	291	574
平成18年9月30日残高	7,976	14	7,990	58,470

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

前事業年度

(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位 百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自 己 株 式	株 主 本 計
		資 本 準備金	その他 資本 剰余金	資 本 剰余金 合計	その他利益剰余金			利 益 剰余金 合計		
					固定資産 圧縮記帳 積立金	別 途 積立金	繰越利益 剰余金			
平成18年3月31日残高	18,612	17,186	4	17,191	7,548	7,000	605	15,153	194	50,763
事業年度中の変動額										
剰余金の配当(注)							1,350	1,350		1,350
固定資産圧縮記帳 積立金の取崩(注)					186		186	-		-
固定資産圧縮記帳 積立金の積立(注)					340		340	-		-
固定資産圧縮記帳 積立金の取崩					165		165	-		-
当期純利益							2,993	2,993		2,993
自己株式の取得									51	51
自己株式の処分			0	0					2	3
株主資本以外の 項目の事業年度 中の変動額(純額)										
事業年度中の変動額合計	-	-	0	0	10	-	1,653	1,643	48	1,595
平成19年3月31日残高	18,612	17,186	5	17,192	7,538	7,000	2,259	16,797	243	52,359

	評価・換算差額等			純資産 合計
	そ の 他 有 価 証券 評価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	8,282	-	8,282	59,045
事業年度中の変動額				
剰余金の配当(注)				1,350
固定資産圧縮記帳 積立金の取崩(注)				-
固定資産圧縮記帳 積立金の積立(注)				-
固定資産圧縮記帳 積立金の取崩				-
当期純利益				2,993
自己株式の取得				51
自己株式の処分				3
株主資本以外の 項目の事業年度 中の変動額(純額)	947	4	952	952
事業年度中の変動額合計	947	4	952	2,548
平成19年3月31日	9,229	4	9,234	61,593

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。